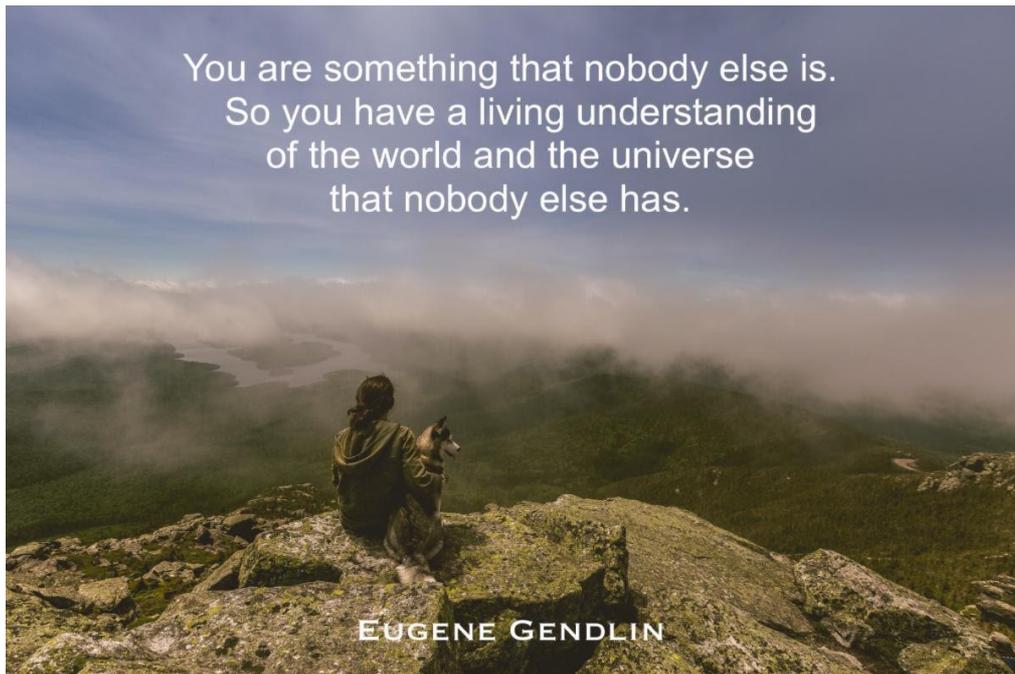


2021年6月号

「
INFOCUS
NEWSLETTER
」



あなたは、他の誰とも違う何かなのです。
だからあなたは世界や宇宙について、
他の誰も持っていない生きた理解を持っているのです。

ユージン・ジェンドリン

目次

- ・ 熟練者と認定のためのウィークロング
- ・ ウィークロング参加者向け奨学金への補充のお願い
- ・ ユージン・ジェンドリン生涯功労賞
- ・ 理事会は二人の新しいメンバーを歓迎します／レスリー・エリス、ありがとうございました
- ・ 新しいコーディネーターとコーディネーター・イン・トレーニング
- ・ フォーカサソンのボランティアの皆さん、ありがとうございました



熟練者と認定のためのウィークロング

オンライン

2021年7月19日-24日



ウィークロングであなたは…

取り組みに活力を得たり、取り組みを始めたりできます
スキルを深めたり、新しいスキルを学んだりできます
さまざまな文化の見方を体験できます
私たちグローバルなフォーカシング・コミュニティへの
生涯にわたる参加の土台をより強めることができます

[REGISTER HERE / REGISTRAR AQUÍ](#)

ここから登録を

ウィークロング参加者向け奨学金への補充のお願い



ウィークロング（上級・資格認定ウィークリング研修会）は、フォーカシング・プロフェッショナルの人生において、非常に重要な意味を持つ機会です。というのは、ウィークロングは、上級フォーカサーを素晴らしい国際コミュニティ・ライフに温かく迎え入れるためのものだからです。最近、南米からのある参加者は、自分のウィークロング体験を、こう語っています。「ウィークロングでは、まるまる一週間、フォーカシングが生活のすべてとなります。核反応で起きるようなエネルギーが生み出されます。ウィークロングの体験を通して、自分にとってのフォーカシングが全く新しい位置を占めることになりました。単なる技法を脱して、もっともっと大きな存在に。」

このような貴重な体験が誰にでもできるようになるために、ご協力をお願いします。

ジャネット・クライン博士（上の写真）は、1990年代を通じて「上級者・資格認定ウィークロング」での、重要な、同時に非常に慕われたティーチャーでした。クライン博士は、強力な国際コミュニティをつくる構想を描いておられ、誰もがトレーニングを受けられることを望まれただけでなく、その構想を実現するために多大な貢献をしてくださりました。十分な資金がない参加者のために、頻繁に参加費を出してくださっていました。

皆さまには、クライン博士の遺志を継ごうとする私たちに、ぜひともご協力くださることを心からお願いいたします。今まで多くの（大きささまざまな額の）ご寄付のおかげで、世界各地からの何十人もの方々がウィークロングに参加することができました。

しかし現在、ジャネット・クライン奨学金の資金がかなり不足してきているのです。この2年間、ウィークロングの開催をオンラインにすることで低価格にしましたが、そうでなければ、今年は資金が底をついていたことでしょう。できるだけ多くの認定フォーカシング・プロフェッショナルにウィークロングの貴重な経験を提供し続けることが可能になるように、それぞれの方が可能な範囲で、奨学金補充にご協力をくださることをお願いします。

奨学金の補充に関しては、focusing.org/donateをご覧ください。実際にご寄付いただくには、このサイトのドロップダウン・メニュー最下段の Fund 選択欄で Dr. Janet Klein Scholarship Fund をクリックしてください。

よろしくお願いします！

Visit focusing.org/donate

ここをクリック

(訳：前田満寿美)



ユージン・ジェンドリンが アメリカ心理学会から 生涯功労賞を受賞しました

アメリカ心理学会の第32部会（ヒューマニスティック・サイコロジー協会）の Dr. Theopia Jackson が、国際フォーカシング研究所に次のような素晴らしいニュースを知らせてくれました。

第32部会、ヒューマニスティック・サイコロジー協会を代表し、本年の受賞委員長として、理事会が満場一致でジェンドリン博士に2020-2021年生涯功労記念賞を授与することを議決したことをお伝えできるのを嬉しく思います。この賞はヒューマニスティック・サイコロジーに対して生涯にわたり優れた貢献をしたと認められる個人に贈られるものです。

この賞は2021年6月6日（日曜日）のオンライン・イベントで授与されます。

このイベントには誰でも参加することができます。

（訳注：この日本語版の発行はイベントの後になります）

（訳：久羽康）

理事会は二人の新しいメンバーを歓迎します



6月になって、理事会のメンバーに変更があります。5月の会合では、理事として3年間の任期を終えたレスリー・エリスの貢献に感謝を伝えました。今後もレスリーはジェンドリン・センターの研究運営委員会での仕事を続けます。さらに私たちは、新たに二人のメンバー、米国のダリル・カミングズとアルゼンチンのフィオレンティナ・サソリを受け入れることに賛成しました。ダリルとフィオレンティナを探しだし、面接し、理事会に推薦したのは指名委員会ですが、理事会は指名委員会からの推薦に心から同意しました。

フィオレンティナは、今回の面接のある回の最初に次のように話したそうです。「私はフォーカシング研究所の仕事にどんな形であれ貢献することを求められ、とても光栄に感じています。私はフォーカシングに深く関与しており、研究所のために自分ができることをします。」フィオレンティナは以前からTIFIに貢献してきています。前回のFOT会議では、英語のワークショップのスペイン語への通訳を担当し、スペイン語で話す「コーヒータイム」を提供してくれました。フィオレンティナはコーディネーターであり、自分のフォーカシング・スクールでフォーカシングを教えています。また、アルゼンチンのフォーカシング協会の会長です。彼女の関心は、フォーカシングを全世界に広めることです。「私はアルゼンチンから出て、広くコミュニティ全体に関わりたいと思っていました。スペイン語圏の国々の代表として仕事をするのは大変な光栄です。」

ダリルは牧師としてミズーリ州の非営利団体で働いています。彼は1980年以来フォーカシングをしていましたが、2015年からアン・ワイザー・コーネルのクラスを受け始め、この夏には修了してトレーナー認定を受ける予定です。彼は、牧師や社会活動家など、人間精神を高めることに関心がある人々にフォーカシングを教えることを計画しています。ダリルの動機づけとなっているのは「どうしたらフォーカシング実践を、構造的な人種差別に苦しむコミュニティに役立てられるだろうか」という問いです。ダリルは今までいくつかの団体の理事会のために働いており、その仕事内容もよくわかっています。TIFIにとってもっとも重要なのは、ダリルが公認会計士であることです。TIFIの予算案作成と理事会報告という複雑な仕事で、事務局長を助けてくれるはずで、以下ダリルは次のように言います。

「私の奉仕が意味あるものであってほしいと思います。私がこの仕事を引き受けるのは多様性のためだけではなく、もちろん、もっと多くのアフリカ系アメリカ人にフォーカシングしてもらいたいとは思いますが、もっと多くの男性にフォーカシングをしたり学んだりしてもらいたいとも思います。」

私たちは、フィオレンティナとダリルをTIFI理事会メンバーとして迎えることを歓迎し期待しています。



ダリル・カミングス

ダリル・カミングスは米国ミズーリ州セントルイス出身の公認会計士です。その領域で30年以上の経験を積んでいます。しかし、彼の真の情熱的な関心は人間精神にあります。この情熱から彼はフォーカシングに惹かれたのです。そしてフォーカシングを、社会活動と身体化した霊性と統合させています。彼は、現在、聖職者博士取得を目指して勉強中です（2017年に神学修士を修了）。彼は、フォーカシングが人間自由化のための力であり、またそうあるべきだと信じています。そして、自分の持つすべての技能を TIFI 理事会で活用したいと思っています。



フィオレンティナ

フィオレンティナは、フォーカシング指向カウンセラー、フォーカシング認定コーディネーター、フォーカシング・トレーナーです。彼女は、フォーカシング・スクール「フォーカシング・パラ・トドス（皆のためのフォーカシング）」の共同創設者であり、アルゼンチンのフォーカシング協会の協会長でもあります。現在、アルゼンチンのブエノス・アイレスに住んでいます。

理事会メンバー、レスリー・エリス、ありがとうございました



私たちは、レスリー・エリスが過去3年以上にわたって理事会への献身的に奉仕してくれたこと、感謝を表明したいと思います。彼女は理事会長と副会長も務めてくれました。彼女はジェンドリン・センターの研究委員会も務めてきましたが、そちらの仕事は今後も続けてくれます。

レスリーについてもっと知りたい人は、[ここをクリック](#)して、このニュースレターの以前の号でのレスリーのインタビューをご覧ください。

(訳：日笠摩子)



マイルストーン

以下に紹介する新しいコーディネーターとコーディネーター・イン・トレーニングが国際フォーカシング研究所に加わるのを祝福いたします。

ここに紹介する方々皆が、今まさに続いている取組みの中で活躍されることを願っています！

新しいコーディネーター



ジュリー・グラーフエ (**Julie Grafe**), ベルギー

(指導コーディネーター：アニック・アプシル)

ジュリーはフランスのベルギー語圏で、社会・医療機関で働く心理士であり、20年以上にわたって現在の仕事を務めています。彼女はPCAのトレーニングの中でフォーカシングに関心を持ち、フォーカシングのアプローチのトレーニングを受けることを決めました。熱意ある同僚とともに私たちは、GAREFという私たちの団体を通じて、フォーカシングの発見と実践を促進する試みをしています。



イエフディット・ファースト (Yehudit First), イスラエル
(指導コーディネーター: イファト・エクスタイン)

イエフディットはボディ・サイコセラピストの有資格者で、EABP のメンバー、グループ・ファシリテーター、フォーカシング・コーディネーターであり、ソマティック・エクスペリエンスを専門としています。彼女はフォーカシングのベーシック・コースと認定コースを教えており、また、フォーカシングをディープ・ティシュー・ボディワークと統合するコースや社会指向フォーカシングのコースなどのユニークなコースも教えています。彼女は私たちが、よりよい生へとつながる内的で個人的な本質を

持っていると感じています。フォーカシングを通じて、愛と成長と実現に満ちた人生に至ることができるのです。

新しいコーディネーター・イン・トレーニング

Matanel Weissman, イスラエル

(訳: 久羽康)

FOCUS-A-THON

24 hours of focusing around the world

フォーカサソンのボランティアの皆さん、ありがとうございました

フォーカサソンは募金とアウトリーチのための新しいイベントで、フォーカシングが初めてという人向けの内容となっており、すべての人にひらかれています。私たちは、ノルウェー語、イタリア語、ヘブライ語、ドイツ語、フラマン語/オランダ語、ポーランド語、ポルトガル語、スペイン語、英語、日本語、韓国語、台湾語/北京語、広東語、ロシア語、トルコ語そしてフランス語での1時間のフォーカシングセッションをおこない、400人以上の人が登録をしました！

今回を逃した人は、9月に開催される次の回をお見逃しなく！

(訳: 久羽康)

指導者

Vera R. Fryd Lyngmo
Olga Pasquini
Anat Lapido
Liat Gross
Liora Bar Natan
Evelyn Fendler-Lee
Claude Missiaen
Darek Tkaczyk
Maria Luíza Rocha de Andrade
Natalia Calviño
Mónica Perez Iturraspe
Florentina Sassoli
Alejandro Juroczko
Heazel Martínez
José I. Salazar
Jane Quayle
Taeko Sakurai
Tsuyoshi Doi
Young Hyun Park
Lindsay Chang
Fanny Ko
Yongwei Xu
Kjell Ribert
Lidia Uschakova
Özlem Mavis
Tobias von Schulthess
Christine Groscarret
Bernadette Lamboy
Harriet Teeuw
Ana Lídia

通訳

François Roussel
Eunsun Joo
Daniela Zane
Lucia Aguilar
Gloria Lau
Gisella Fada
Agaath Heijboer
Zhenxi Liu
Natalia Calviño
Florentina Sassoli

技術的サポート

Vera R. Fryd Lyngmo
Mariana Pisula
Elaine Goggin
Matanel Weissmann
Kati Singh
Arnold Zeman
Julia Yu
Miko Brown
Mónica Perez Iturraspe
Sonika Gupta
Taravajra
Therese Ryan
Tomer Haber
Banu Ibaoglu Vaughn
Özlem Mav

